

リーディングDXスクール事業【実践事例】

上板町内小中学校（指定校・協力校）

【取組内容⑤】 外部講師によるジュニアICTリーダーの育成



Google for Educationの外部講師をお招きし、ジュニアICTリーダー研修を行いました。一定のスキルを身につけた生徒は各学校のICTを牽引する担い手となり、さらなる発展を上板町と目指していきます。

上板町ジュニアICTリーダーに任命された生徒とは教育委員会の担当者と連絡がとれるようチャットルームを開設しました。生徒達が自分で考える力を身につけ、他者と共有する力をつけるため、日常でのICT環境で思ったことやアイデアを伝える場として活用しています。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

上板町立高志小学校 上板町立上板中学校

【取組内容④】 本事業の打ち合わせ会議をクラウド環境を利用することで効率化

本事業に係る会議の打ち合わせや情報共有等はチャット・GoogleMeet等を活用。時間や場所にとらわれないコミュニケーションを実現し、円滑な運営が行えます。

クラウド環境を利用し、やりとりをデジタル化することで、事務作業の効率化とペーパーレス化を図ることができます。

令和5年度リーディングDXスクール事業

14人のメンバー・制限付き

チャット ファイル タスク

高志小学校のオンライン参加URLについて

当日までにごちからから、メールまたはチャットにて送信します。
10月26日、11:54

上板中学校の対面（会場）について

役場に集行していただけると大変ありがたいのですが、ご都合悪いようでしたら、こちらが中学校へお問い合わせいたします。参加者で協力のうえ、ご返信ください。

10月30日、月曜日

メッセージは投稿者によって削除されました

10月30日、10:42

10月30日、10:44

上板中学校、さん。11/7（火）16:00-承知しました。役場の方に伺わせていただきます。前回の連絡で、中学校からに の二名で送らせていただきましたが、 教頭も参加し3名で伺わせていただきます。

10月30日、10:45

さん

了解しました。忙しい中恐縮ですが、よろしくお願いたします 🙏

11月6日、月曜日

11月6日、16:10

さん

お世話になっております。明日のリーディングDXスクール事業最終打ち合わせについて

質問 回答 0 設定

リーディングDXスクール事業最終打ち合わせの日程アンケート

リーディングDXスクール事業最終打ち合わせを行いたいと考えています。下記の候補日からご都合のいい日をご回答ください。ミーティング形式は対面かオンラインどちらか、または併用で行いたいと考えています。

学校名 *

- 上板中学校
 高志小学校

回答者氏名 *

記述式テキスト (欧文画面)

参加者 *

記述式テキスト (欧文画面)

候補日

- 11/7（火）14：00以降
 11/8（水）AM

紙の資料や書類の作成・管理・保管は、教職員にとって大きな負担です。クラウド環境を活用することで、業務の効率化や負担軽減に繋がります。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

上板町立高志小学校 上板町立上板中学校

【取組内容①】 外部講師から学んだ事をスライド等のツールやクラウド環境を使用し、テーマに沿って協働学習

外部講師から学んだことをアウトプットするため、発表会を計画しました。発表に向けた資料作成をスライド等のツールを使いながら作成、またグループワークを行うことで「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実に取り組みました。一人一人の生徒が自分の考えを発信し、他者の意見も尊重する。異なる意見が組み合わさることで、よりよい内容を追求できました。下記は発表までに生徒が行った内容です。

発表テーマ

「10年後、上板町が住みたい町No.1になるためには」

①GoogleJamboardを活用したアイデア共有



③イメージをキーワード化し、生成AI画像ツールにて、画像を生成



②Googleスライドを活用し、アイデア共有に基づいた発表資料の作成

和三盆糖が好きで物づくりも好きです、そして和三盆糖で物づくりにチャレンジしたい

だけど

作った作品を発表する場がないし、それを売る機会もない

建物を借りて
和三盆のイベント開催(商品販売店)

今あるもの

和三盆糖

今あるもの

上板の激安物件

新しい価値

和三盆美術館
(イベント)



画像を活用することで、発表者のイメージを見学者により具体的に伝える事が可能です。

【取組内容①】 協働学習でまとめた内容をグループ選抜し発表。発表を行わない生徒及び教員はツールを使って感想・意見交換

発表会ではクラウド上で質問を書き込むことのできるツールを活用し、発表するグループへの感想や質問等を収集し、リアルタイムで共有しました。外部からの見学者（徳島県内教育関係者限定）にも自身の端末で参加していただくことで、会場全体の意思疎通を図りました。

発表テーマ：気軽に楽しく芸術へ

クラウド上で質問を書き込むことのできるツール

